



**JR東労組本部 申6号**  
**「2020年度年末手当等に関する申し入れ」 妥結！**

**基準内賃金の2.2ヶ月分**

◆支給日	12月4日(金)以降、準備でき次第
◆平均社員数	50,000人
◆平均年齢	39.4歳
◆平均支給額	740,400円
◆平均基準内賃金	336,535円

本日、本部申6号「2020年度年末手当等に関する申し入れ」について本社から回答書が出されましたが、本部はその場での回答を持ち帰り、緊急に全地本代表者会議を開催して、各地本の現実やこれまでの交渉内容などを議論しました。また、この間、職場の組合員の皆さんの声を基礎に、JR東労組本部交渉団は誠心誠意、本社との議論を積み重ねてきました。しかし、満額回答とはならず不服ながらも、社会的な情勢やこれまでの交渉の経緯を鑑み、全地本代表者会議の議論を経て席上妥結に至りました。改めて組合員の皆さんとご家族の皆さんのこの間の奮闘に敬意を表します。

今期の年末手当交渉は新型コロナウイルスでの3月以降の自粛期間などの影響から、当社は創業以来初めて赤字決算を計上し、2021年3月期の業績予想も厳しい現実さらされています。この間、職場では緊急提言をもとに「雇用と職場を守る」ために早期の黒字経営へ転換していく議論を積み重ねてきました。今回の申し入れに関しても組合員の声を基に2.7ヶ月+5万円を要求してきました。私たちの賃金はボーナスの割合も多く締めていることもあり、「ローンの返済などを考えればボーナスは何としても必要だ」との声が多く寄せられました。職場では年末年始手当に対する不安が渦巻いている中で、組合員の皆さんの声を重視して本部交渉団は交渉を繰り返し行ってきました。要求満額獲得とはなりませんでしたが、引き続き職場からの議論を展開していきましょう！

まずは来週16日に仙台で開催される本部政策フォーラムを仙台地本の全組合員の手で成功させ、私たちが職場からつくり上げた政策を広め、組合員の皆さんとの議論を更につくり出し、組織拡大へ向けて組織強化を継続して取り組んでいきましょう！

**更なる組織強化へ向けて職場で議論を積み重ね  
 本部政策フォーラムを成功させよう！**